

## ○ セッション各部屋へのアクセス時間

各セッションルームへの入室時間については、各自ご所属の委員会にご確認ください。また、セッション会場が2ヶ所ありますのでご注意ください。もし、サテライト会場である稲盛記念会館にてご発表をされる場合は、事前にメイン会場である京都国際会館にて発行されるIDバッジを受け取り、携行するようにしてください。稲盛記念会館には受付がございません。2ヶ所の会場へは、往復で20～30分かかります（ICOM京都大会2019ウェブサイトとプログラムブックをご参照ください）。そのため、移動時間を考慮してください。

## ○ 口演発表の素材について

発表スライドは全てワイドスクリーン（16：9）となりますので、予め16：9のスライドデータをご用意ください。

また発表データは、USBメモリ、CD-Rまたはご自身のPC本体に保存してください。

発表の際には、USBメモリまたはCD-Rであれば会場設置のPCにつなぎデータをPC内に保存してください。PCを持参された場合には、会場内設置のプロジェクターにつなぎ、ご自身で動作確認を行ってください。

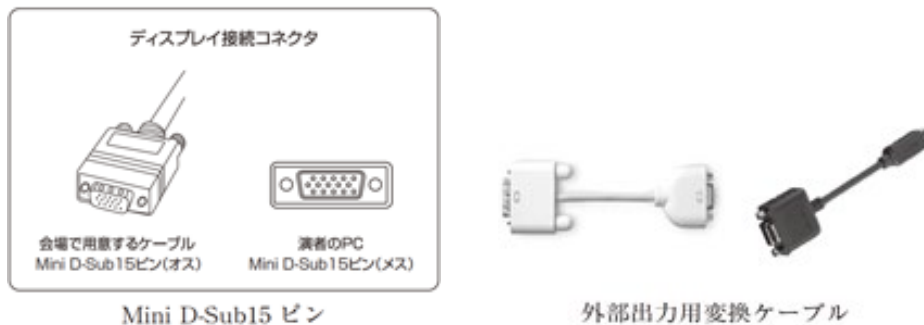
バックアップを確認し、セッション中の遅れを回避するため、発表について完全な準備を十分行えるよう、早めのご到着を心がけてください。万一、不具合が生じたときには、近くスタッフまたはセッションボランティアにお伝えください。

### USBメモリをお持ち込みになる場合

- すべての会場で用意するPCは、OS:Windows10（英語版）  
アプリケーションソフト：Microsoft PowerPoint 2010 / 2013 / 2016です。
- 使用フォントは、文字化けやレイアウトのくずれを防ぐため、Windows標準装備のものをご使用ください。下記推奨以外のフォントを使用すると、代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊なフォントを使用するときは画像化して、オブジェクトとして貼り付けてください。
- 推奨フォント：MSゴシック、MSPゴシック、Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman, メイリオ
- DVDでの発表は出来ません。DVDプレイヤーのご用意がございません。
- USBを介したウィルス感染を避けるため、最新のウィルス駆除ソフトで、データのウィルス感染がないことを事前に確認してください。
- コピーミスを防ぐため、データコピー作成後、他のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。

## PCをお持込みになる場合

- 動画を用いた発表をされる方はご自身のPCをお持ち込みください。
- パソコンのACアダプター、外部出力用変換ケーブルは必ずご自身でご用意ください。  
会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状は、Mini D-Sub15 ピンです。外付けコネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。



- プレゼンテーションの妨げになるスクリーンセーバーならびに省電力設定は、事前に解除してください。
- スリープからの復帰時および起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ご自身のPCとともに、バックアップ用のデータ (USBメモリ、CD-R)をご持参ください。

## ポスター発表者へ

- ポスターを掲示するため、ポスターボードまたはパネルおよび押しピンはご用意しております。  
※会場でのポスターの印刷はご利用できません。